



運動推進 NEWS

まちづくり60年 そして未来へ

令和6年10月号 第227号

(令和6年10月31日)

公益社団法人 東京のあすを創る協会

中央区八重洲2-11-7 東栄八重洲ビル6階

Tel 03-3272-0213 Fax 03-3272-1257

Eメール tou-asu@netjoy.ne.jp

◆令和6年度 東京都生活会議連絡協議会 施設見学会の開催

令和6年9月10日(火)に、東京都生活会議連絡協議会の施設見学会が開催されました。

9時に立川に集合し、午前中は、東京都台東区にある東京国立博物館を見学しました。東京国立博物館は、日本と東洋の文化財(美術品、考古遺物など)の収集保管、展示公開、調査研究、普及活動などを行っています。独立行政法人国立文化財機構が運営する博物館で、1872年(明治5年)に創設された日本最古かつ最大の博物館であり、本館、表慶館、東洋館、平成館、法隆寺宝物館の5つの展示館と資料館その他の施設から構成されています。見学時間は約1時間強で、短い時間でしたが、国宝等の展示物を見学しました。

午後は、東京都港湾局が所有する船で東京港を見学しました。この視察船「東京みなと丸」は、生活と深く関わる東京港の役割を多くの都民の方に知っていただくことを目的に運航しています。首都圏の生活と産業を支える物流をさらに円滑なものにするため、ふ頭や倉庫、橋や道路を整備して、港湾機能の充実・強化を図っています。また、臨海副都心では、ビジネスと観光の拠点として、賑わいと活力あるまちづくりが進んでいる状況の説明がありました。



見学会当日は、とても暑い一日でしたが、充実した視察ができました。参加して頂いた皆様、お疲れ様でした(参加43名)。

◆令和6年度 関東甲信越静ブロック研究集会の開催

令和6年10月15日(火)に、(公財)あしたの日本を創る協会(日創協)が主催し、本年度は開催県である東京都生活学校連絡協議会(都生連)が担当して、「令和6年度生活学校・生活会議運動関東甲信越静ブロック研究集会」がホテルグランドヒル市ヶ谷で開催されました。

当日は、第1部の研究集会に先立ち、11時30分から「代表者会議・協会理事長との懇談会」が行われ、茨城県、栃木県、埼玉県、神奈川県、新潟県、山梨県、静岡県、東京都の各代表が参加しました。

午後1時30分に「研究集会」が開会し、(公社)東京のあすを創る協会中井敬三会長と萩本悦久副会長の紹介、中井会長の来賓代表の挨拶があり、その後、都生連からの活動発表に移りました。活動発表の内容は、これまで同会が行ってきた「環境問題への取組」等について、小紫貴子さん(渋谷区本町生活学校所属)から発表がありました。

2時30分からの「全国運動全体協議」では、初めに、日創協から「食を通じた子どもの居場所づくり」についての説明があり、説明終了後は、各県による発表と協議がそれぞれ行われました(参加者67名)。



第2部として、4時20分から「交流のつどい」が行われ、オペラ歌手三原康代さんの独唱を鑑賞しました。三原さんのやさしくも力強い歌声とピアニストの藤中智香子さんの見事なピアノ伴奏で、楽しく、感動のひとときを過ごすことができました。

また、丸山高司渋谷区議会議長、桑原敏武前渋谷区長にもご出席をいただき、ご挨拶等を頂戴しました。参加していただいた皆様、お疲れ様でした。来年は、茨城県で開催予定です。

